

資料 5

委員ご意見 および 事務局説明 <事業所向けアンケート>

- ・事前送付した資料から追加した項目については、追加と記載しました。
- ・集計方法についてのご意見で事務局で対応済（追加資料提出済）の項目 および 資料追加することについての事務局からの説明の項目については、グレーでぬりつぶしました。

項番	設問番号	委員・事務局	追加	問い	意見	事務局回答
1	全体	委員		全体	すべての事業者を総合して結果を出していますが、業態が違うので整理が必要と思います。	5つの種類に分けて確認できるように追加資料を作成しました。 なお、複数事業を運営している場合は、重複してカウントしています（重複9件）。 ①訪問系 （居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、移動支援） ②日中活動・訓練・就労系 （生活介護、自立訓練（生活訓練）、自立訓練（機能訓練）、就労移行支援、就労継続支援（A型）、就労移行支援（B型）、就労定着支援） ③生活系（共同生活援助（グループホーム）、短期入所（ショートステイ）、施設入所支援） ④児童系 （児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援） ⑤相談系 （相談支援（計画相談支援・地域移行支援・地域定着支援））
2	全体	委員		全体	市内の全ての事業所などを対応した方がよかったですと思う。	次回アンケート作成の際に検討してまいります。
3	問1 ⑬	委員		職員の勤続年数	勤続年数を、設立年数別で確認したい。	資料を作成いたしました（資料6の2）
4	問6	委員		令和3年度の職員の退職者について該当する番号を1つお選びいただき、「1いた」場合は、人数をご記入ください。	退職者数を人数で比較していますが、職員数に対する比率で出せないでしょうか。	資料を作成いたしました（資料6の2） なお、退職者は令和3年度の1年間の数ですが、職員数は令和4年10月の時点の数になります。時点が異なりますので、正しい退職比率となっておりません。参考までに資料を作成しておりますが、最終版には掲載しない予定でありますので、ご了承ください。
5	自由記述欄	委員	追加	自由記述欄	各施設・事業所の多様な面が理解でき、心に沁みました。国・自治体における根本的な解決が必要であり、大変大きな課題であると痛感しました。	